

愛友会ニュース

「被団協」新聞
(愛知県版)
No.491
2023.2.6

編集・発行 愛知県原水爆被災者の会(愛友会)
〒462-0841 名古屋市北区黒川本通2-11-1コーポタニグチ201
電話052-325-7901
相談日 : 月・水・金 午後 1時~4時

2022年度、新たに「非核」と「平和」の宣言自治体が3つ増 被爆者行脚でわかった自治体の非核平和行政の前進

自治体名	宣言名	宣言の 制定時期	日本非核宣言自治体協議会に加入している
1 愛知県	県議会としての決議 「平和県宣言」決議	1963/9/30	
2 名古屋市	市会としての決議 「名古屋市平和都市宣言」決議	1963/9/18	
3 豊橋市	平和・交流・共生の都市宣言	2006/12/18	
4 岡崎市	市議会としての決議 「平和都市実現に関する決議」	1995/6/22	
5 一宮市	一宮市平和都市宣言	1995/9/25	
6 瀬戸市	平和都市宣言	2018/12/17	
7 半田市	非核平和宣言都市	1993/3/5	○
8 春日井市	平和都市宣言	2015/9/29	
9 豊川市	平和都市宣言	1995/8/7	
10 津島市	非戦・核兵器廃絶都市宣言	1982/3/23	
11 碧南市			
12 刈谷市			
13 豊田市			
14 安城市			
15 西尾市	平和都市宣言	2012/3/23	
16 ☆蒲郡市	非核平和都市宣言	2022/12/14	
17 犬山市	平和都市宣言	1985/9/11	○
18 常滑市			
19 江南市	国際平和都市宣言	1986/2/1	
20 小牧市			
21 稲沢市	稲沢市非核・平和都市宣言	2005/6/20	○
22 新城市	新城市平和都市宣言	2015/10/1	
23 東海市			
24 大府市	平和都市宣言	2016/9/27	
25 ☆知多市	知多市平和都市宣言	2022/9/26	
26 知立市	知立市平和都市宣言	2010/6/18	
27 尾張旭市	尾張旭市非核平和都市宣言	2011/3/3	
28 高浜市	市議会としての決議 「非核平和都市宣言」決議	1994/3/28	
29 岩倉市	核兵器廃絶平和都市宣言	1995/12/20	
30 豊明市	市議会としての決議 「豊明市平和都市宣言」決議	1985/12/20	
31 日進市	日進市非核平和都市宣言	1995/12/22	○
32 田原市			
33 愛西市	愛西市非核・平和都市宣言	2005/9/9	○
34 清須市	清須市非核・平和都市宣言	2006/3/6	
35 北名古屋市	平和都市宣言	2006/9/26	○
36 弥富市	平和都市宣言	1999/3/12	
37 ☆みよし市	みよし市非核平和都市宣言	2022/9/29	
38 あま市	あま市平和都市宣言	2013/8/15	
39 長久手市	長久手市非核平和都市宣言	2014/9/30	
40 東郷町	東郷町平和都市宣言	2019/6/24	
41 豊山町	豊山町平和都市宣言	1995/12/18	
42 大口町	大口町非核平和宣言	1985/9/13	○
43 扶桑町	扶桑町非核平和宣言	1985/6/27	○
44 大治町	非核平和宣言	1989/9/20	
45 蟹江町	蟹江町平和都市宣言	1988/11/3	○
46 飛鳥村	平和推進の村宣言	1996/6/21	
47 阿久比町	市議会としての決議 「非核と世界平和を推進する決議」	H7年12月	
48 東浦町	東浦町非核・平和宣言	1995/10/19	○
49 南知多町			
50 美浜町	美浜町非核平和宣言	2011/6/1	
51 武豊町	武豊町非核平和都市宣言	1995/12/4	○
52 幸田町	幸田町平和都市宣言	2021/6/24	
53 設楽町	設楽町平和宣言	2018/6/19	
54 東栄町			
55 豊根村			

A	非核自治体宣言の自治体	17
B	平和都市宣言の自治体	21
C	議会での「決議」までの自治体	6
	何も無い自治体	11
計		55

☆ 2022年度に新しく宣言した自治体	3
---------------------	---

日本非核宣言自治体協議会に加入している自治体	11
------------------------	----



県下最北端の奥三河・豊根村を訪問した、理事の山川さん。

愛友会は、昨年10月25日から11月17日にかけて、「被爆者行脚」を行い、愛知県下55自治体を訪問しました。非核平和行政と被爆者援護施策の推進を求めて懇談し、各自治体から文書での回答もいただきました。

この被爆者行脚を通じて、毎年、各自治体の非核平和行政少しづつではありますが前進しています。今回は、「非核平和自治体宣言」の県下自治体の状況をお伝えします。左表参照

2022年度では、表にありますように、非核自治体宣言をした自治体が、みよし市と蒲郡市の2つ増えました。また、表題に「非核」は入っていませんが、平和都市宣言を行った自治体が知多市で1つ増えました。

みよし市への被爆者行脚では、懇談の場に小山祐市長が出席して、「ロシアが核兵器で威嚇をしている今こそ、自治体として非核の声をあげる事が重要だと考えて、非核自治体宣言を提案した」と語ってくれました。実は、みよし市では、以前に「みよし市平和都市宣言」をあげていて、宣言文の中に、核兵器廃絶の文言も入ったものですが、今回の「非核」の宣言では、より踏み込んだ表現を加えて、表題も非核平和都市宣言としたものです。

宣言だけでなく、「非核平和都市宣言記念事業」として、被爆体験伝承講話会事業、図書館での特別展示(戦争に関する資料、パネル、図書の展示)事業、市内の戦争遺跡保存事業などに取り組んでいました。

今後、被爆者行脚で分かった各自治体の施策の状況などを順次、お知らせしていきます。



小山祐市長に、被爆者行脚の報告を贈呈する金本理事長。

核兵器禁止条約発効2周年、名古屋・栄で宣伝



1月22日、名古屋市栄のテレビ塔前で、核兵器禁止条約発効2周年を記念した署名・宣伝行動が行われました。「核兵器禁止条約への日本政府の参加をもとめる愛知県民の会」が主催したものです。愛友会からは、金本理事長、大村副理事長、滝本理事、山川理事が参加し、一緒にアピールしました。愛知うたごえ協議会の歌で始まった後、金本理事長が被爆者を代表してアピールしました。

核兵器禁止条約は国際条約として効力が発揮されるための批准国50か国を超えた半年後の2021年1月22日、正式に発効しました。現在、批准前の手続きである調印国は92か国、批准国は68か国に広がっています。調印国は、国連加盟国193の過半数まであと5か国と迫っています。

金本理事長は、「禁止条約に調印した国は92か国となったが、その中に日本が入っていないことをとても残念に思う。一刻も早く条約に参加してほしい」と訴えました。

「愛知県民の会」に参加する反核医師の会のドクター、労働組合や女性団体の代表らがリレートークで訴えました。また、愛知県高校生平和ゼミナールのメンバーも「高校生が訴える日本政府に核兵器禁止条約批准を求める署名」を訴えて24筆を集め、代表して中学二年生のA君がスピーチしました。

日本被団協全国代表理事会 熱い議論！

これからの被団協運動の課題について、今日まで運動によって勝ち取ってきた多くの援護策の更なる改善・被爆80年を見据えた新たな運動、今年の課題一戦後を戦前にしないために一戦争への道阻止、更に日本被団協の維持・強化・二世問題などについて2日間みっちり話し合いました。会議は全員が発言、時に熱くなり激論を戦わせることもあります。各県、全国の現状を知る事で、課題の道筋が見えてきます。12月には、岸田政権が閣議決定した安保3文書、軍備増強に対し「核戦争に道を開きかねない」「強い怒りを覚える」として撤回を求めました。

(安保3文書学習会2/8(水)オンライン学習会14:00~16:00 愛友会事務所)

戦争への道阻止の課題の一つで、「G7広島サミット」について要請書を出すことが決まりました。

- 内容は1. 被爆地広島で開催する目的は
- 2. 核兵器廃絶のための議論をするか
- 3. 各国首脳が原爆資料館を訪問すること
- 4. 各国首脳と被爆者日本被団協との懇談

東邦高校の平和学習の時間に、被爆者が語った体験ビデオを視聴して高校生たちが書いてくれた感想文です。

一瞬にして建物を破壊して、人々を巻き込み、助かったとしても後遺症を残していく。今の日本では考えることのできない壮絶さと緊迫した空気感が伝わってきました。今でも世界のどこかで戦争が起こっていて、多くの人が戦争によって亡くなっている。金本さんの話を聞いて、あんなに辛い体験をしている人が大勢いて、今もそれが続いているかと思うととても悲しいです。

実際の被爆者の方のお話を聞くと、自分のまわりで友人、家族が死んでいく姿や、どうしようもできない当時の状況など、絶対にあってはならないとても残酷な出来事に、心悲しく思いました。自分には戦争の実際の恐ろしさや怖さは体験してないので分かりませんが、これからの日本は、そのように知らない人が残っていくので、自分たちの世代が次の世代にしっかりと戦争の恐ろしさを伝えていく必要があると思います。

被爆者の方から実際にお話を聞いたのは初めてで、当時の具体的な状況説明から想像してみようと思いましたが、なかなか想像できませんでした。そこから、現在の日本がどれだけ平和で、私たちがどれだけ幸せな生活をしているのかということに改めて認識しました。私たちは幸せな平和な生活に慣れすぎてしまっていると思えました。誰も幸せにならない戦争を二度と起こさせないためには、次の戦争の辛さや痛ましい当時の状況を忘れないように、語り継ぐ必要があると強く思いました。

1月31日現在の愛知の署名数
60,555筆

年末募金にご協力をいただき、
ありがとうございました。

(敬称略 12/24~1/31)

- ▼福田秀俊(岡崎市) ▼野口千佐子(昭和区) ▼小川貴大(北区) ▼斉藤ミチヨ(昭和区) ▼近藤みつゑ(春日井市) ▼安岡正尚(瀬戸市) ▼津田芳江(中村区) ▼二村有三(南区) ▼村田正美(春日井市) ▼匿名(豊田市) ▼愛知県労働組合連合会 ▼小無田フクエ(瑞穂区) ▼三尾みちよ(北区) ▼川又幸代(静岡市) ▼佐藤啓子(春日井市) ▼永井ひろ美(昭和区) ▼早川純午(瑞穂区) ▼遠藤幸子(名東区) ▼医療法人尾張健友会 ▼福井県被団協すいせん会 ▼原山剛三(中区) ▼山田幸彦(中区) ▼寺西フヨコ(知多市) ▼大久保俊明(春日井市) ▼表山クリニック(天白区) ▼安田純子(守山区) ▼中田進(京都市) ▼杉江伸子(豊橋市) ▼西村秀一(緑区) ▼水谷暎子(瑞穂区) ▼後藤昭子(春日井市) ▼矢崎正一(北区) ▼浅海嘉夫(北区) ▼山本由紀子(天白区) ▼戸谷富久美(守山区) ▼川本政子(天白区) ▼吉本七重(中川区) ▼山下信子(南区) ▼松崎勇男(知立市) ▼柴田敦子(瀬戸市) ▼中村清子(港区) ▼村上エイ子(北区) ▼土井敏彦(瑞穂区) ▼中島牧子(知立市)

計 176,500円

2月のおもな予定

- 6日 被団協新聞発送
- 8日 安保3文書オンライン学習会
- 22日 東海北陸ブロック会議